

芸西村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 取組み目的

- ・住宅の耐震化を推進するために、住宅所有者の方に耐震化に対する理解を更に深めてもらう。
- ・重点的に耐震化を推進する区域を緊急耐震重点区域と定め、戸別訪問を含む、住宅所有者への積極的な普及啓発を行う。

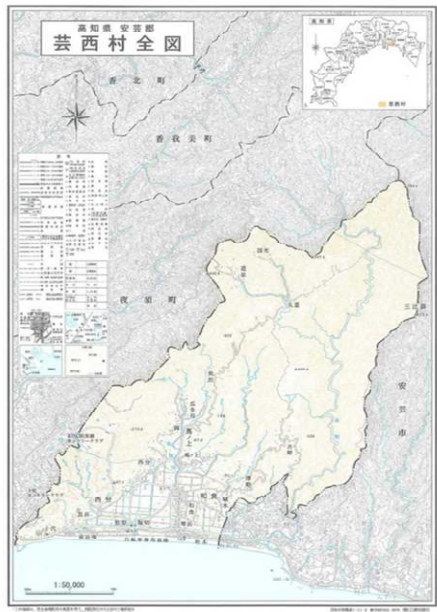
2. 重点区域の設定

重点区域は、住宅耐震化の状況から下記の区域とする。

重点区域：芸西村の全域

○対象住宅

- ・昭和56年5月以前に建築された住宅



各地区を列記(戸別訪問する地区毎に記載)
和食地区、西分地区、馬ノ上地区

3. 取組期間

本プログラムの取組期間は下記のとおりとする。
取組期間:平成30年度～平成34年度(5年間)

| | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| アクションプログラム策定 | | | | | | |
| 戸別訪問 | | | | | | |

4. 取組内容

(1) 戸別訪問の実施

戸別訪問は下記のとおり行う。

- ①住宅耐震啓発パンフレット等の配布
- ②住宅の耐震化に関する趣旨の説明
- ③補助事業の内容、補助金の額の説明

(2) 診断を受けた住宅所有者に対する啓発

- ・耐震診断の結果報告時に、耐震改修費用の目安となるように平均工事費や工事費の中央値等を示した冊子を配布 等
- ・耐震診断の結果報告時に、耐震改修費用の目安となるように概算見積りを提出 等

(3) 事業者育成・事業者情報の提供

- ①事業者育成講習会の実施
- ②登録事業者一覧の掲載
- ③電話相談窓口を開設

(4) その他の普及啓発活動

戸別訪問と併せて、下記の啓発活動も引き続き実施していく。

- ①住宅耐震啓発パンフレットの配布
- ②住民説明会
- ③広報誌、回覧板による周知

5. 関係団体との連携

戸別訪問及びその他の普及啓発活動において、県、高知県住宅・建築物耐震改修支援機関及び建築関係団体等と連携して活動に取り組む。

6. 実績の公表

- ・当該年度毎に訪問戸数・診断実績・改修実績を取りまとめ、当該年度末までに県に報告する。
- ・実績の公表は、県が取りまとめ、県のホームページにて公表する。